

# 令和3年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

## 音楽科

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
二年	○明るい声で元気いっぱい歌うことができている。鍵盤ハーモニカを正しい奏法で演奏しようと取り組むことができている。	○3拍子と2拍子の違いを感じ取ることによって、拍の流れをつかむことができる。 ○鍵盤ハーモニカの奏法に気を付けながら、演奏する。	○3拍子や2拍子の特徴が顕著に表れている音楽を聴かせる。それらに合わせて身体表現やリズム打ちする活動を沢山取り入れる。		
三年	○鍵盤ハーモニカを正しい奏法で演奏しようと意欲的に取り組んでいる。歌うことの楽しさを味わうことができている。	○階名唱に慣れ親しむ。 ○リコーダーの基本的な奏法を身に付け、簡単な曲が吹けるようにする。	○リコーダーカードを活用しながらレパートリーを増やすことで、意欲の持続や自信をもたせることにつなげる。		
四年	○リコーダー学習では基本的な姿勢、指使い、タンギングは知識として理解できている。曲のまとまりを感じながら演奏することについては、個人差がある。	○拍のまとまりを感じ取って、歌ったり楽器で演奏したりすることができるようにする。 ○曲想を感じ取ってのびのびと歌ったり聴き取ったりする。	○一人一人で歌ったりリズムをたたいたりする場面を多く設け、互いを認め合ったりアドバイスしあったりしながら、豊かな表現力を身に付けていく。		
五年	○のびのびと感じたままに表現することに苦手意識を感じている児童もいる。豊かな表現につながるようたくさん経験させ励ましていく。	○音の重なりを感じ取りながら二部合唱をする。 ○拍のまとまりを感じ取りながら、楽器を演奏する。	○ペア学習、グループ学習で友達同士のかかわりを工夫しながら、みんなで協力して音楽をつくりあげていく。		
六年	○ペア学習、グループ学習などが誰とでも、工夫しながら協力してできる。さらに、豊かな表現力について育成していく。	○音の重なりを感じ取りながら二部合唱をする。 ○拍のまとまりを感じ取りながら、楽器を演奏する。	○ペア学習、グループ学習で友達同士のかかわりを工夫しながら、みんなで協力して音楽をつくりあげていく。		